

環境施策に関する年次報告書についての意見等一覧

	委員名	意見（指摘）	質問	対応結果・回答
1	春永 順一	<p>① P5 自然調査の推進（環境課） 「実績なし」の場合、本年度のみか今後も記載すべきである。今後もない場合は、状況を付記してほしい。</p> <p>② P22 自転車利用環境の整備（道路課ほか） 温室効果ガス排出削減の観点から、自転車の活用を促進すべきである。</p> <p>③ P7 久保特定土地区画整理事業 決算額が例年に比べて約3倍だが、増加の理由を付記してほしい。</p> <p>④ P9 ごみ減量等推進市民会議の活動支援（環境課） 決算額が前年に比べて増加した理由を付記してほしい。</p> <p>⑤ P9 ごみ減量等推進市民会議の活動支援とP18ごみ減量等推進市民会議活動支援事業の内容が重複するため、その旨表記してほしい。</p> <p>⑥ P9 公園整備事業（都市計画課） 財源確保が課題とあるが、予算確保案が記載されると望ましい。</p> <p>⑦ P24 教職員の環境研修事業（学校教育課） EM菌は科学的根拠に疑問があるため、活動を再考すべきではないか。</p> <p>⑧ 単位表記 P19 <math>l \Rightarrow L</math>、<math>Kg \Rightarrow kg</math> P28他 <math>mg/l \Rightarrow mg/L</math></p>	<p>⑨ P12 空家対策事業（建築開発課） 条例に基づく指導件数0件とは、該当者がいなかったということか。</p> <p>⑩ P46 有機リン化合物 オキソ型（P=O）有機リン化合物のことか。</p>	<p>① 他団体と合同で自然調査を実施しました。来年度報告を行います。</p> <p>② 道路の幅員が狭いため、自転車レーンを整備するのが難しい状況です。</p> <p>③ 正しくは46千円であり、昨年度（44千円）とあまり変わりありませんでした。年次報告書の記載を訂正しました。</p> <p>④ 付記しました。（リサイクル市民農園の充実をはかるため、活動費補助金を増額しました。）</p> <p>⑤ 内容が重複している旨記載しました。</p> <p>⑥ 記載しました。（国費・県費等の確保）</p> <p>⑦ 情報収集に努め、年次報告書への記載についても検討します。</p> <p>⑧ 指摘のとおり訂正しました。</p> <p>⑨ 該当する空き家がなかったということです。条例に基づく指導とは管理不全な状態が改善されない場合に、氏名などを公表するものとなりますが、市内にはそのような空き家はありませんでした。</p> <p>⑩ 記載している有機リン化合物についての説明は、一般的な有機リン化合物（Organic phosphorus）についてのものであり、オキソ型有機リン化合物について説明したものではありません。</p>
2	高橋 正弘	<p>① P23～ 3-2環境教育・環境学習の推進 担当部署が学校教育課・生涯学習課・環境課のみであるが、次年度以降、他の部署からも情報を収集し、より多彩で多面的な環境教育が展開されることが分かる記述になることが望ましい。</p> <p>② P23～24 環境教育・環境学習の強化・推進の検討（学校教育課） 「環境教育全体計画」とあるが、いつ、どの部署が作成し、計画期間はいつまでか追記してほしい。また、「環境教育全体計画」を見せてほしい。</p> <p>③ P24 教職員の環境研修事業（学校教育課） EM菌は、その科学的信頼性について学術世界から多くの疑問が示されているため、教職員の環境研修事業のテーマとして扱い、年次報告書に記載することに留保を求める。</p> <p>④ P24 水辺を利用した環境教育（生涯学習課） ホテル観察会について、ホテルの個体種や開催場所を追記してほしい。</p>		<p>① 指摘のとおり、情報を収集し、環境教育についてより明確な記述になるよう努めます。</p> <p>② 追記しました。（環境教育全体計画については、毎年度各小・中学校で作成しており、それに基づき、各教科等において環境教育を実施しています。）</p> <p>③ 情報収集に努め、年次報告書への記載についても検討します。</p> <p>④ 追記しました。（ホテルの個体種：ヘイケボタル、開催場所：サンアムニティ北本キャンプフィールド体験学習室）</p>
3	堀 信夫	<p>① P20 ごみ処理広域化事業（環境課） 状況説明について、より詳細に記載してほしい。</p>		<p>① 来年度以降、決定した事項について、可能なかぎり詳細に記載します。</p>
4	岡安 栄一	なし。	なし。	
5	鈴木 安雄	なし。	なし。	
6	成尾 耕治	<p>⑤ P3 長期的な目標2循環型・低炭素社会の構築に向けて（環境課） ゼロカーボンシティ宣言をするならば、低炭素社会の構築から脱炭素社会の構築に変更した方がよい。</p>	<p>① P7 有害鳥獣捕獲許可事業（環境課） 有害鳥獣捕獲許可（1件）は、具体的に何か。</p> <p>② P16 工場・事業場等に対する啓発指導（環境課） 騒音苦情件数（8件）、悪臭苦情件数（4件）の具体的な内容は何か。また、解決したのか。相談件数は年々増加しているのか。</p> <p>③ P17 ごみ減量・4R・もったいないプロジェクト参考指標（環境課） 資源循環型の環境にやさしいまちづくりへの満足度について、H30年度、R元年度のデータはないのか。</p> <p>④ P21 省エネ・創エネエコライフプロジェクト参考指標（環境課） 太陽熱温水器、太陽光パネル、家庭用燃料電池などを設置する市民の割合について、R元年度、R2年度のデータはないのか。</p>	<p>① アライグマ、ハクビシンについて捕獲許可の申請があり、アライグマが1匹捕獲された。</p> <p>② 騒音苦情については、資材置場における作業騒音3件、飲食店におけるカラオケ騒音1件、建設工事における作業騒音3件、食品工場における機械騒音1件です。悪臭苦情については、資材置場における焼却による悪臭1件、アパート・水路・飲食店の浄化槽における悪臭3件です。</p> <p>③ 集計が行われていないため、記載するデータがありません。第三次環境基本計画策定時に参考指標を変更します。</p> <p>④ 参考指標として掲載していますが、結果を取得することができていません。他の指標に変更するなど検討します。</p> <p>⑤ 次回北本市環境基本計画策定の際に検討します。</p>
7	谷津 英治（1）	<p>① P18 ごみ減量等推進市民会議活動支援事業（環境課） EM活性液、EMボカシ活用の普及活動、障害者施設支援事業を展開していることを記載すべきである。</p> <p>② P18～19 一般廃棄物等の回収（環境課） ごみ排出量の推移にH25年度実績を追記してほしい。</p> <p>④ P19 廃食油の回収事業（環境課） 回収方法を4/1より変更したこと、回収量及び売却金額について対前年比を記載してほしい。</p> <p>⑤ P20 生ごみたい肥促進事業（環境課） 段ボールコンポスト体験事業について、保育園についての記載がない。環境教育の一環として、小学校での継続や一般市民への募集実施を期待する。</p> <p>⑥ P20 ごみ処理広域化事業（環境課） 新ごみ処理施設建設について、経過等を丁寧に報告すべきである。単に新施設建設に向けて勉強会を開催しただけでは簡単すぎる。埼玉中部環境センターの延命化のため、市民に対する分別徹底の啓蒙を記載してほしい。</p>	<p>③ P19 牛乳パック回収事業（環境課） コロナ禍で小学校での回収は実施していないと聞いたが、報告では回収量に変動がない。減少したのではないか。学校での回収量の前年実績はどれほどか。</p>	<p>① EM活性液及びEMボカシについて情報収集を行い、来年度以降、記載についても検討します。</p> <p>② 年次報告書には、例年7年間の実績を記載しており、H25年度実績は、昨年度の年次報告書に記載しています。</p> <p>③ 年次報告書には、市庁舎・文化センター・各公民館の回収量を記載しています。ちなみに、小学校の牛乳パックの処理は、H17から県内統一の処理方法として牛乳納入業者が回収していましたが、H27に廃止となり、本市ではH28から古紙回収業者に委託しました。R2は古紙市場の状況とコロナ禍の影響から回収が行われず、R3から古紙回収業者が撤退したため牛乳パックの回収は行っていません。令和2年度及び元年度の回収量は不明。</p> <p>④ 記載しました。（廃食油の回収量及び売却金額は、令和元年度：2,340円、6,500円、令和2年度：3,600円、12,500円であり、両方とも増加しました。また、令和2年度より、文化センター他10か所に回収ボックスを設置する方法に変更しました。）</p> <p>⑤ 引き続き啓蒙に努めてまいります。</p> <p>⑥ 新ごみ処理施設建設については、来年度以降、事業の進展に合わせて記載します。埼玉中部環境センターの延命化については、ごみの減量・分別に引き続き取り組み、延命化に努めます。</p>
7	谷津 英治（2）	<p>⑦ 昨年度の環境審議会における上尾道路についての記載がない。進捗状況の情報提供をしてほしい。</p> <p>⑧ 廃棄物処理基本計画及び目標達成後の見直しを早急に図るべきであり、それを記載してほしい。</p> <p>⑨ 食品ロスについての取組状況や数値目標設定について追記してほしい。</p> <p>⑩ 環境基本計画の前半が終了することから、計画全体に対する進捗状況及び今後についてのコメントを記載してほしい。</p> <p>⑪ 市民、民間団体、事業者の取組みを紹介し、啓発活動を促進すべきである。</p>		<p>⑦ 大宮国道事務所が実施している環境調査の結果を待っている状況にあり、その後の進捗はありません。進捗がありたい報告します。</p> <p>⑧ 令和3年度に一般廃棄物処理基本計画の見直しを行なうべく準備をしています。</p> <p>⑨ 食品ロスの削減の推進に関する法律が制定され、食品ロスの削減が求められているため、一般廃棄物処理基本計画において記載します。</p> <p>⑩ 環境基本計画についての進捗状況は、個別ですが年次報告書に掲載しています。今後の取組みについては、環境基本計画で定められています。</p> <p>⑪ 市民、民間団体、事業者が行っている活動の情報収集に努め、市ができることについて検討します。</p>
8	中田 隆	なし。	なし。	

	堂本 泰章 (1)	<p>① P4 北本市観光協会による雑木林を活用したイベントの実施(産業観光課・北本市観光協会) イベントの回数及び参加者数を記載してほしい。</p> <p>② P5 湧水地の把握(環境課) 湧水量を記入してほしい。</p> <p>③ P7 生産緑地制度の運用(都市計画課) 農業委員会を通じての斡旋回数を記載してほしい。</p> <p>④ P8 北本農産物PR事業(産業観光課) トマトを使用した商品の認知度の根拠となる数値を記載してほしい。</p> <p>⑤ P11 緑と花のまちづくり基金の充実(都市計画課) 寄付金の件数を記載してほしい。</p> <p>⑥ P14 合併処理浄化槽設置補助事業(環境課) 補助事業対象家屋数を記載してほしい。</p> <p>⑦ P24 自然学習を利用した体験学習(学校教育課) 学習時間数を記載してほしい。</p> <p>⑧ 雑木林及び屋敷林等の面積を記載してほしい。</p> <p>⑨ P5 自然調査の推進(環境課) 実績がない原因及び今後の計画を記載してほしい。</p> <p>⑩ P6 生物多様性保全行動指針の作成と推進(環境課) 実績がない原因及び今後の計画を記載してほしい。</p>		<p>① 令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベントは実施しておりません。</p> <p>② 湧水量の計測は行っておりません。状態把握について検討します。</p> <p>③ 記載しました。(3件)</p> <p>④ よりよいPRができるよう認知度の把握について検討します。</p> <p>⑤ 市内10ヶ所の施設(地区公民館等)に募金箱を設置しているため、件数の詳細については不明。その他各種イベント開催時などにも募金を行っている。</p> <p>⑥ 記載しました。(令和2年度の助成件数(対象家屋数)は27件。決算額17,014(千円))</p> <p>⑦ 各学校の地域環境や実情に応じて実施しており、時間数を明記することはできません。</p> <p>⑧ 雑木林及び屋敷林等の面積は、調査しておらず、把握していません。</p> <p>⑨ 他団体と合同で自然調査を実施しました。来年度報告を行います。</p> <p>⑩ 水辺から始まる生態系ネットワークに入会したため、すでに加入している荒川エコネット地域づくり推進協議会を含めて、他自治体の取組みを参考とし、指針の作成と推進に努め、来年度報告を行います。</p>
9	堂本 泰章 (2)	<p>⑪ P7 学校ビオトープ整備事業(学校教育課) 実績がない原因及び今後の計画を記載してほしい。</p> <p>⑫ P22 自転車利用環境の整備(道路課ほか) 実績がない原因及び今後の計画を記載してほしい。</p> <p>⑬ P25 トラスト基金(環境課) 実績がない原因及び今後の計画を記載してほしい。</p> <p>⑭ P4～6 1-1雑木林や水辺など自然環境の保全と創造(環境課) カシナガキイムシ・クビアカツヤカミキリの動向について記載してほしい。</p> <p>⑮ P8 農地実態調査事業(産業観光課) 農地の利用集積を図った地域を記載してほしい。</p> <p>⑯ P8 北本農産物の直売事業(産業観光課) 桜国屋の売上増の要因を記載してほしい。</p>		<p>⑪ 学校では教職員の業務過多が課題になっており、その状況下において学校でビオトープを管理することはできません。今後についても同様です。</p> <p>⑫ 記載しました。(西中央通線に安心歩道の整備として自転車レーンを設置しているが、道路幅員が狭いため自転車レーンを整備するのが難しい状況である。)</p> <p>⑬ 記載しました。(新型コロナウイルス感染症拡大による募金活動の中止、募金いただいている団体の活動減少が原因と思われます。より多くの募金が得られるよう周知・検討を行ってまいります。)</p> <p>⑭ 今年度、クビアカツヤカミキリについて、対応しておりますので、来年度報告を行います。</p> <p>⑮ 市内全域で農地の利用集積を推進しています。</p> <p>⑯ 記載しました。(売上増の要因は、令和元年度のリニューアル工事中の休業期間によって前年度の売上が低かったこと、令和2年度に農業ふれあいセンターのリニューアルオープン及び情報発信業務を新たに開始したこと、コロナ禍によって家庭で食事をすることが増えたことや安心安全な地元野菜への需要が増えたことなどが考えられる。)</p>
	堂本 泰章 (3)	<p>⑰ P9～10 公園整備事業(都市計画課) 老朽化した施設名を記載してほしい。</p> <p>⑱ P10 地区計画(都市計画課) 緑化等の指導内容を記載してほしい。</p> <p>⑲ P12 不法投棄監視パトロール事業(環境課) 中止により、不法投棄の現状はどうなっているか記載してほしい。</p> <p>⑳ P13～14 雨水浸透マス・トレンチの設置促進(下水道課) 雨水浸透マスが設置推進された地域を記載してほしい。</p> <p>㉑ P15 市内水質調査(環境課) DOについて基準値に適合しなかった地点・要因・対策を記載してほしい。</p> <p>㉒ P23 きたもと環境の環プロジェクト参考指標(環境課) 数値減の要因及び目標達成に向けての計画について記載してほしい。</p>		<p>⑰ 記載しました。(なお、老朽化した施設は、北本総合公園・子供公園などである。)</p> <p>⑱ 記載しました。(また、地区計画制度に基づく敷地内緑化の努力義務について周知した。)</p> <p>⑲ 記載しました。(監視パトロールは週1回程度実施し、その際に発見した廃棄物等は直ちに回収している。なお、悪質な不法投棄はなかった。)</p> <p>⑳ 記載しました。(本町3丁目地内2件、本町4丁目地内1件、本町5丁目地内1件、中央4丁目地内1件、北本3丁目地内1件、緑1丁目地内1件、緑3丁目地内2件、宮内1丁目地内2件、宮内6丁目地内1件、深井1丁目地内2件、東間6丁目地内1件、東間7丁目1件、二ツ家3丁目1件、二ツ家4丁目1件、中丸3丁目1件、中丸7丁目1件、中丸10丁目1件、下石戸下地内1件)</p> <p>㉑ 記載しました。(城ヶ谷堤地点、原因は降雨の影響によるものと考えられ、水質の悪化によるものではないと考えられる。)</p> <p>㉒ 記載しました。(多くの指標において、状況の悪化が見られます。北本市の環境について、市民により関心をもってもらえるよう施策を講じ、目標達成に向けて努める必要があります。)</p>
10	古谷 愛子 (1)	<p>① 取組みのないものも全て記載した方が分かりやすい。報告内容が重複した場合は、「再掲」と記載すると分かりやすい。</p> <p>② P4～5 雑木林の保全と維持管理(都市計画課) 市民緑地指定、緑化推進要綱に基づき指定した保護地区・保護樹木の指定拡大とともに、それ以外の効率や効果の高い樹林地保全のあり方を改めて模索する必要がある。企業からの支援を得る等の検討も有効である。</p> <p>③ P5 自然性の高い水辺の保全と創造(産業観光課) 農業部門での報告が必要である。農業水路改修時における多自然工法の導入状況報告及び生物多様性に配慮した整備を行う予算措置をお願いしたい。</p> <p>④ P6 生物多様性保全行動指針の作成と推進(環境課) 予算を確保し、指針を作成してほしい。</p> <p>⑤ 森林環境増与税を活用した取組みに関する報告を記載してほしい。(産業観光課)</p> <p>⑥ 北本市森林整備計画に基づく管理等について記載してほしい。(産業観光課)</p> <p>⑦ P4 北本市観光協会による雑木林を活用したイベントの実施(産業観光課・北本市観光協会) 過去にどのような農用林管理がされてきたのか。他地域ではどのような管理がされているのか調べることを勧めます。</p>		<p>① 指摘のとおり努めます。</p> <p>② 今後検討していきます。</p> <p>③ 予算措置に向けて他市町村の取組みを調査、研究します。</p> <p>④ 水辺から始まる生態系ネットワークに入会したため、すでに加入している荒川エコネット地域づくり推進協議会を含めて、他自治体の取組みを参考とし、指針の作成と推進に努めます。</p> <p>⑤ 森林環境増与税についての記載を検討します。</p> <p>⑥ 北本市森林整備計画に基づく管理等についての記載を検討します。</p> <p>⑦ 過去に北本市観光協会が実施したイベントは、親子で楽しめる自然を生かしたワークショップや、雑木林の中でマルシェの開催など、雑木林の魅力を活かしたイベントを実施しています。他地域の雑木林の活用につきましても、今後更なる調査に努めます。</p>
	古谷 愛子 (2)	<p>⑧ P6～7 保護地区・保護樹木等の指定(都市計画課) 指定解除を含めた令和2年度実績を記載してほしい。</p> <p>⑨ P7 久保特定土地区画整理事業 区画整理後の街づくりについて、緑化・緑のネットワーク推進、アメニティ道路の創設に結びつく事業を行ってほしい。</p> <p>⑩ P7 学校ビオトープ整備事業(環境課・都市計画課) 環境課・都市計画課の取組みを記載してほしい。</p> <p>⑪ P7～8 有機農業の促進・環境保全型農業の推進(産業観光課) 日本型直接支払制度の多面的機能支払交付金のうち生態系保全活動の取組状況や環境保全型農業直接支払交付金の取組状況を記載してほしい。有機農業への転換支援や有機農業での新規就農希望者へのサポートを始めてほしい。</p> <p>⑫ P8 地産地消の推進(産業観光課) 農業の多面的機能を実感できる活動内容を盛り込み、市民に農業の大切さへの理解と支持を深めてもらうことが重要である。</p> <p>⑬ P8～9 食と農と環境の学習推進(教育総務課) 農業の多面的機能を実感できる活動内容を盛り込み、市民に農業の大切さへの理解と支持を深めてもらうことが重要である。</p> <p>⑭ P8～9 食と農と環境の学習推進(学校教育課) 農業の多面的機能を実感できる活動内容を盛り込み、市民に農業の大切さへの理解と支持を深めてもらうことが重要である。</p> <p>⑮ 上尾道路の整備について、損失を最小限にし、新たな自然環境の創出につながる事業とするための対策が必要である。</p>		<p>⑧ 年次報告書(素案)に記載したとおりです。</p> <p>⑨ 事業を進める中で適宜検討してまいります。</p> <p>⑩ ビオトープに関する取組みは行っていないですが、研究・検討を行ってまいります。(環境課)</p> <p>⑪ 実施予定はありません。(都市計画課)</p> <p>⑫ 現時点でこれらの事業には取り組んでいないため、事業化に向けて他市町村の取組みを調査、研究します。</p> <p>⑬ 来年度の記載内容について検討します。</p> <p>⑭ 意見は当課においては食育に関することであり、当課の所掌事務ではありません。</p> <p>⑮ 今後も近隣農家の協力を得て、農業体験等を通じた環境学習を推進していきます。また、食育推進の一環として、栽培した作物を給食に活用する際には、給食だよりや学校HP等を活用し、保護者等へ発信していきます。</p> <p>⑯ 大宮国道事務所が実施している環境調査の結果を待っている状況にあります。進捗がありしだい報告するとともに、北本市の環境にとって最善の結果となるよう努めます。</p>
12	白川 容子	<p>① P1 総説(環境課) 総説に上尾道路建設にかかる問題点を記載してほしい。</p> <p>③ P14 浄化槽の法定検査受検促進(環境課) 長年受検率を上げるために罰則規定を設けて改善すべきと思う。</p> <p>④ P14～15 土壌汚染の防止(環境課) しっかりと検討してほしい。</p>	<p>② P8 農地実態調査事業(産業観光課) 現在、遊休農地の農地全体に対する割合はどれほどか。また、それを解消する事業は何か。</p>	<p>① 今後、環境審議会において審議した後に、総説への記載を検討します。</p> <p>② 現在、遊休農地の農地全体に対する割合は3.72%となっています。遊休農地の解消に向けて、担い手を支援するための認定農業者支援事業や農業委員会において農地利用の最適化を推進しています。</p> <p>③ 浄化槽法において、法廷検査を受けない場合、指導・勧告の後に命令を行い、命令に違反した場合に30万円以下の過料が課されることが定められています。市では、広報誌に浄化槽管理に係る記事を掲載し、啓発に努めています。</p> <p>④ 土壌汚染に関する業務は、埼玉県の所掌業務ですが、できるかぎり県に協力し、市内の土壌保全に努めます。</p>
13	佐々木 秀樹	<p>① P18～19 ごみ排出量の削減と資源化の推進(環境課) 一般廃棄物(燃やせるごみ、燃やせないごみ、容器包装類、資源回収)の収集における計量をどのように実施しているのか。数量の根拠の合理性について教えてほしい。</p>		<p>① 燃やせるごみは、埼玉中部環境センターのトラックスケールで計量しており、燃やせないごみ、容器包装類、資源回収は、処理業者のトラックスケールで計量しています。各トラックスケールは、2年に一度法定検査を受けており、正しく計量しています。</p>